

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 11月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	43	高齢に伴い重度化が増強し当ホームでも要介護5の方が見え、オムツ使用者も増えつつある為、トイレでの排泄が行えるように、オムツ外しへの取り組みが必要と考えられる。	オムツ外しに向け、トイレでの排便が出来るように援助する。	・本人の便意の申し出時に、トイレに誘導し、便座に座って頂く。 ・排便パターンを把握し、申し出がなくても、トイレ誘導を行い、便座に座って頂き、排泄を促す。	12ヶ月
2	49	日常的な外出支援は、職員で実施が行われているが、家族や地域の方々による、外出支援が乏しいと考えられる。	日常的な外出支援や外出行事に、ご家族様も参加してもらえるように、協力を得る。	・利用者様と職員が地域へ出向き、認知症への理解を深め、外出が出来るように環境を整える。 ・利用者の希望に沿った外出支援となるように、家族と職員で協力や連携を図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月
6					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

